

塩竈市議会だより

平成29年 6月定例会号

● 議案審議の概要、意見書、請願	P 2
● 常任委員長報告	P 3
● 議会中継について	P 4
● 市政に対する一般質問	P 5～9
● 議案等賛否一覧表等	P 10

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 tel 022(355)6793 Aug.2017 (平成29年8月)
ホームページアドレス <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/shise/shiogamashi/index.html>



海水浴客でにぎわう桂島海水浴場

定例会のあらまし

平成29年6月定例会は、6月15日から27日までの13日間の会期で開催しました。

本会議の初日では、請願2件を所管の常任委員会に付託した後、市長より提出議案の説明を受け、総括質疑後、所管の常任委員会にそれぞれ付託しました。

各常任委員会は3日間開催し、付託した議案及び請願の審査を行いました。

本会議2日目と3日目は、8名の議員が市政に対する一般質問を行い、市当局の見解をいただきました。

最終日には、各常任委員長から審査結果の報告を受け、議案8件を可決しました。

また、請願2件のうち1件を継続審査とし、1件を採択しました。

さらに、議員提出議案については、3件を即日審議の上、2件を否決し、1件を原案のとおり可決し、閉会しました。

(議案の件名と審議結果は10ページ)

定例会会議日程

本会議

6月15日 会期の決定、諸般の報告、請願付託、議案説明、総括質疑、議案付託

委員会

6月19日 総務教育常任委員会
6月20日 民生常任委員会
6月21日 産業建設常任委員会

本会議

6月22日 市政に対する一般質問
6月23日 市政に対する一般質問

委員会

6月26日 議会運営委員会

本会議

6月27日 各常任委員会委員長報告、議案審議及び採決、請願審議及び採決、議員提出議案審議及び採決

補正予算4億794万円可決

6月定例会の一般会計・特別会計補正予算額は、4億794万円で、補正後の予算総額は、497億5544万円となりました。

主な事業は次のとおりです。

一般会計

【補正額】

2億8499万9千円

1 復興交付金事業

【補正額】 2億1549万9千円

①新浜地区漁業集落防災機能強化事業
(補正額5508万3千円)

②港町地区津波防災拠点施設
備蓄品等整備事業
(補正額5490万3千円)

③施設備品や備蓄品の整備
(補正額8643万9千円)

④災害公営住宅整備事業
(補正額1907万4千円)

⑤市道西塩釜駅東口線補修工事
(補正額496万8千円)

2 災害関連事業

【補正額】5393万5千円

①脳と体の健康づくり事業
(補正額496万8千円)

②観光プロモーション事業
採択に伴う予算計上

③割増商品券発行事業の補助
(補正額1120万8千円)

④コミュニティ助成事業
(補正額730万円)

⑤コミュニティ助成事業の採
択に伴う予算計上

⑥割増商品券事業
(補正額4500万円)

⑦割増商品券発行事業の補助
(補正額1120万8千円)

⑧コミュニティ助成事業
(補正額730万円)

⑨コミュニティ助成事業の採
択に伴う予算計上

⑩割増商品券事業
(補正額4500万円)

タブレット増設と効果検証の充実

②塩竈市魚市場落成記念式典
事業
(補正額396万7千円)

③割増商品券事業
(補正額4500万円)

④割増商品券発行事業の補助
(補正額1120万8千円)

⑤コミュニティ助成事業
(補正額730万円)

⑥コミュニティ助成事業の採
択に伴う予算計上

⑦割増商品券事業
(補正額4500万円)

⑧割増商品券発行事業の補助
(補正額1120万8千円)

⑨コミュニティ助成事業
(補正額730万円)

⑩コミュニティ助成事業の採
択に伴う予算計上

⑪割増商品券事業
(補正額4500万円)

⑫割増商品券発行事業の補助
(補正額1120万8千円)

⑬コミュニティ助成事業
(補正額730万円)

⑭コミュニティ助成事業の採
択に伴う予算計上

⑮割増商品券事業
(補正額4500万円)

⑯割増商品券発行事業の補助
(補正額1120万8千円)

⑰コミュニティ助成事業
(補正額730万円)

⑱コミュニティ助成事業の採
択に伴う予算計上

⑲割増商品券事業
(補正額4500万円)

⑳割増商品券発行事業の補助
(補正額1120万8千円)

㉑コミュニティ助成事業
(補正額730万円)

㉒コミュニティ助成事業の採
択に伴う予算計上

㉓割増商品券事業
(補正額4500万円)

㉕割増商品券発行事業の補助
(補正額1120万8千円)

㉖コミュニティ助成事業
(補正額730万円)

㉗コミュニティ助成事業の採
択に伴う予算計上

㉙割増商品券事業
(補正額4500万円)

㉚割増商品券発行事業の補助
(補正額1120万8千円)

㉛コミュニティ助成事業
(補正額730万円)

㉜コミュニティ助成事業の採
択に伴う予算計上

㉝割増商品券事業
(補正額4500万円)

【補正額62万1千円】
交流人口の増加を図る地域
間交流事業の取組み

③学校現場業務改善加速事業
(補正額63万円)

④中学校部活動備品等整備事業
(補正額100万円)

⑤市内中学校吹奏楽部活動用
備品の整備

⑥一般会計繰出金

⑦介護保険事業特別会計繰出金
(補正額435万円)

⑧介護保険利用者負担減免
委員

⑨塩竈市市税等収納事務業務
委託
(限度額2095万9千円)

⑩市税等のコンビニ収納に係
る徴収代行業務委託外1件

⑪国民健康保険事業特別会計
【補正額8736万円】

1 療養費関係
(補正額8736万円)

①一般被保険者療養給付費
(補正額8736万円)

②国民健康保険被保険者一部
負担金免除の延長

2 債務負担行為

①塩竈市国保税等収納事務業
務委託
(限度額1507万2千円)

②国保税等のコンビニ収納に
係る徴収代行業務委託

③介護保険事業特別会計
【補正額3558万8千円】

1 一般管理費

①介護職員処遇改善加算取得
促進特別支援事業
(補正額78万8千円)

②介護事業者の加算取得の促進
介護給付費関係
(補正額3480万円)

③介護保険利用者負担免除
の延長

④塩竈市復興産業集積区域に
おける固定資産税の課税免
除に関する条例の一部を改
正する条例外2件

⑤継続審査としたもの

⑥国保財政調整基金を使って、
国民健康保険税の大幅引き下
げの決議を求める請願

⑦採択したもの

⑧宮城県国民健康保険運営方
針に係る意見書の提出を求め
る請願

⑨継続審査としたもの

⑩国保財政調整基金を使って、
国民健康保険税の大幅引き下
げの決議を求める請願

⑪採択したもの

⑫宮城県国民健康保険運営方
針に係る意見書の提出を求め
る請願

⑬継続審査としたもの

⑭国保財政調整基金を使って、
国民健康保険税の大幅引き下
げの決議を求める請願



津波防災拠点施設完成イメージ

意見書

今定例会で審議した意見書は次のとおりです。

○可決したもの

▼宮城県国民健康保険運営方針案に係る意見書

○否決したもの

▼「共謀罪」と同趣旨の「テロ等組織犯罪準備罪」を含んだ「組織犯罪処罰法」の改正に反対する意見書

▼核兵器禁止条約(草案)の締結に向けての取り組みを求める意見書

請願

今定例会で審議した請願は次のとおりです。

○採択したもの

▼宮城県国民健康保険運営方針に係る意見書の提出を求め
る請願

○継続審査としたもの

▼国保財政調整基金を使って、
国民健康保険税の大幅引き下
げの決議を求める請願

常任委員長

報告

6月定例会において、議案8件を各常任委員会に付託し、慎重に審議を行いました。
委員長報告の要旨は次のとおりです。



総務教育常任委員会

委員長 志子田 吉 晃

◎議案第42号、第45号、第48号及び第49号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

「一般会計補正予算要請意見」

○港町地区津波防災拠点施設備品等整備事業は、津波防災拠点施設において、災害時における避難施設及び通常時における震災伝承施設としての利用に必要な展示物の製作・設置及び施設備品、防災備蓄品等の整備を行うものである

が、津波発生時における、一時避難場所としての必要な飲食料品や簡易トイレ等の備蓄を行い、また、市営汽船運休時には、帰島ができなくなった島民の方々が仮眠をとりながら待機できるように、運航再開待機スペースに簡易ベッド等の整備を行うなど、十分な施設整備に努められたい。

○中学校部活動備品等整備事業は、寄附金を活用し、中学校の吹奏楽部で使用する楽器の整備を行うものであるが、今後も部活動の備品等については、各校の実態を把握し、十分な予算化を行うなど計画的な整備に努められ、部活動環境の向上を図りたい。

○塩竈市障がい者福祉推進委員会の構成にあたっては、通常学級内の発達障がいを抱えた児童・生徒に配慮されるよう、発達障がいや保護者等の参加について検討されたい。



民生常任委員会

委員長 浅 野 敏 江

◎議案第43号、第47号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

「東日本大震災による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例」についての要請意見

○当該条例による国民健康保

険税の減免について、本市へ新たに転入された方に対し、申請手続きや制度の説明を適切にされるよう努められたい。

「塩竈市障がい者福祉推進委員会設置条例」についての要望意見

○塩竈市障がい者福祉推進委員会の構成にあたっては、通常学級内の発達障がいを抱えた児童・生徒に配慮されるよう、発達障がいや保護者等の参加について検討されたい。

また、障がい者プランの策定においては、障がい者が住み慣れた地域で、安定した生活を送ることができるよう、バリアフリー化に努められ、さらに、宮城東部地域自立支援協議会などの関係団体と連携し、より一層充実したものと

「一般会計補正予算要請意見」

○脳と身体の健康づくり事業については、企業東北応援助成金を活用し、事業の充実を図るものであるが、参加者からのアンケート結果を分析するなど、事業の効果を検証し、今後、本事業がさらに充実し、効果的なものとなるよう展開されたい。



産業建設常任委員会

委員長 志 賀 勝利

◎議案第45号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

「一般会計補正予算要請意見」

○塩竈市新魚市場落成記念式典事業は、県外から漁業協同組合の組合長等を招待するにあたり、旅費等を本市が負担するが、その支出根拠については、適法手続きに基づき執行されたい。また、高度衛生管理型への対応を図る備品等を充実し、新魚市場と関連する企業等へ広く宣伝する取り組みを行われたい。

○新浜地区漁業集落防災機能強化事業は、新浜町七号線が塩釜水産物仲卸市場に通じる基幹道路であり、繁忙期に交通渋滞が生じないよう、十分に配慮されたい。

○海岸通地区道路整備事業は、当該地区の住民の生活や事業活動等に支障が生じないよう十分に留意されたい。

○地域間交流事業は、「住んでみたいまち塩竈」の情報を継続的に宣伝し、滞在時間拡大と交流人口の増加に努め、実践的な調査により実態を把

握し、その事業効果については、データを提示するなど、議会へ報告されたい。

常任委員会

傍聴のお知らせ

常任委員会は、申込み手続を行うことにより傍聴することができません。

一般傍聴人の定員は7人となっております。傍聴人は、「委員会傍聴に関する留意事項」を厳守して傍聴していただくこととなります。申込み手続は次のとおりです。

記

○受付時間は、委員会開会時刻の1時間前から30分間

○受付場所は、市役所議事会事務局（3階）

※申込者が定員を上回る場合は抽選となります。

詳しくは議事会事務局議事調査係までご連絡ください。

（電話）355-6793

インターネットで塩竈市議会中継がご覧になれます！

～ 塩竈市議会では、平成28年9月よりインターネット議会中継を開始しております ～

塩竈市

検索

- 塩竈市議会インターネット中継は、お手持ちのパソコンやスマートフォンで、どなたでも議会中継をご覧いただけるシステムです。
- 過去の録画映像は、平成28年第3回定例会（9月定例会）以降の会議となります。
- 録画放送は、本会議終了後、おおむね5日後（土、日、祝日を除く）からご覧になれます。

アクセスの仕方



塩竈市ホームページの左側にあります「議会中継」のアイコンをクリックいただきますと、塩竈市議会インターネット中継のページにアクセスいただけます。

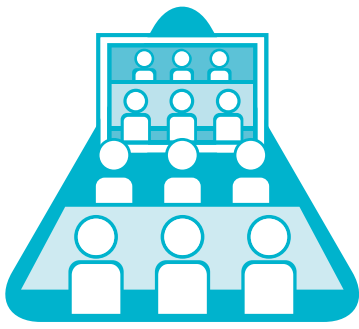


パソコンやスマートフォンに不慣れな方でも、過去の録画映像については「会議名」「議員名」「会派名」での検索、あるいは用語から検索と簡単な操作で、いつでも、どこでもお知りになりたい会議の様子をご覧いただけます。また、会期中には生中継も放送しており、リアルタイムで会議の様子をご覧いただけます。ぜひご利用ください。

● マリネットでも塩竈市議会生中継がご覧になれます！

塩竈市議会では、引き続きケーブルテレビで議会中継を行います。

「マリネット」での塩竈市議会生中継をぜひご視聴ください。（※ 録画放送はありません）



市政に対する 一般質問

市政に対する一般質問は、6月22日、23日の2日間に8人の議員が行いました。ここでは質問の中から2つ取り上げて、その要旨を掲載しています。なお、各議員が行った質問の項目も掲載しています。

瓦れき処理問題は



市民クラブ

志賀勝利

議員 平成27年8月3日の「東日本大震災復旧・復興調査特別委員会委員長報告」で市当局に対し再調査すべき要望事項を伝えてから、2年が経過しようとしているが、警察に関係書類を提出し、それが、返却されないことを理由に調査を開始していないとのことだが、以前から何度も言うように、関係書類は連絡協議会のパソコンにデータとして残されていることから、その提出を求められてはいかがか。また、仮置き場の作業で、作業員が従事していない月に下請業者から3億円を超える請求書が提出されているが、作業員なしで重機のオペレーターだけでできた仕事なのか伺いたい。



商業施設が集積する北浜沢乙線

提出された資料は、警察に押収されており、閲覧できる状況にない。また、住民訴訟の対象でもあることから、警察の捜査状況や裁判所の判断が示された後に報告説明を行う。100条委員会審査での残余の部分があれば、書類が戻り次第確認する。

塩竈市都市マスタープランは

議員 5月に「塩竈市都市マスタープラン」の冊子が議員全員に配布された。内容は、平成29年度から20年にわたる塩竈市の未来像を示すものと思い、期待に胸躍る思いで熟

読したが、目新しいビジョンはなく、タイムスケジュールもない、今日まで言い続けられていることを文字に表しただけのものと私は感じた。また、歴史遺産の保護をうたっているが、勝面楼の文字はない。市長就任以来14年が経つが、勝面楼の保存が必要であると考えたのはいつ頃か伺いたい。

さらに、北浜沢乙線の沿道を商業地と位置づけるとあるが、具体的に示されたい。

市長 都市マスタープランは、おおむね20年先の都市像の実現に向け、土地利用や道路等の都市基盤の方針と、まちづくりの方向性を示すもので、事業の実施にあたっては、それぞれ個別の計画を策定することとなる。

勝面楼については、今日まで保存に向け、市内のボランティアの方々や草刈りや内部の一部修繕的な取り組みを行ってきた。

所有者からは、昨年9月ごろに解体の意向が示されたこと認識している。

北浜沢乙線は沿線の約6割が商業系施設であり、引き続き、市内中心部の利便性の向上が必要なエリアである。

教育関係は



市民クラブ

鎌田礼二

議員 「塩竈市いじめ防止対策推進条例」の制定から1年が経つが、その成果を伺いたい。

また、仙台市の中学2年生がいじめにより自殺した事件を受けて、教育委員会は、どのような対応をとったか。仙台市の事件は、他の生徒からのいじめに加え、教師からの体罰を受けていたとのことだが、多忙を極める教師のストレスが不適切な指導に発展するのではと危惧する。本条例はあくまで子供を対象としたものであるが、教師等を含め、対象を拡大する必要があると考えるが見解を伺いたい。

市長 取り組みの成果としては、教職員のいじめに対する意識改革の進展や学校と関係機関の連携強化、児童・生徒の意識の変容があり、平成28年度のいじめ解消率が98%と



塩竈市立病院公開セミナーの様子

市立病院は

なった。
教育長 条例上、「いじめ」は子供同士のもものと規定している。教師側の不適切な指導・体罰については学校現場からなくすという取組を従来から行っており、今後ともそういった指導を継続したい。
学校教育課長 4月に本市独自のコンプライアンスマニュアルを作成した。

議員 市立病院は、毎年経営改革を進めているが、平成28年度における収支の概要と29年度の経営見通しを伺いたい。

また、市民の方から市立病院とのトラブルについて相談を受けたが、トラブルには診療、治療、事務手続等、多岐にわたるものが考えられるが、このような様々なトラブルへの対応策が適切に行われなければ、負の連鎖が始まり、利用者への減少につながるのではないかと。市民から信頼されるための取組とトラブルへの対応・防止策について見解を伺いたい。

市長 平成28年度は一般会計からの繰出金により、2月補正段階で約300万円程度の赤字計上となった。平成29年度は病床利用率や外来患者数等、数値目標に達しておらず、さらなる努力が必要である。

また、苦情や相談等は、相談窓口での対応や投書箱、アンケートによる意見等を病院内で検討し、回答する等、対応している。
病院事業管理者 病院には医療安全委員会を設置し、問題改善の議論を行っている。併せて、安全マニュアルを作成し、緊急事態等に対応している。

その他の質問項目
① 幼児教育は

市政に対する一般質問



市民クラブ
志子田 吉晃

国保税の引き下げの可能性は

議員 塩竈市の国民健康保険事業財政調整基金の残高が約14億円に増えている。これを踏まえ、次の事項について見解を伺う。

- ① 財政調整基金の適正な額はどの程度と考えているか。
 - ② 安定的に事業を運営するための取り組みは。
 - ③ 収納率が向上した要因は。
 - ④ 中間所得者層の国保税引き下げの可能性は。
- 市長** ① 適正な基金残高は、保険給付費等の5%を最低ラインと考えている。
保険年金課長 ② 収納率の向上や国の制度による交付金の増額などで基金残高が増加したと認識している。
③ 10年ほど前の収納率は80%台前半であったが、昨年は89%に上昇している。相談窓口の増強、コンビニエンスストアでの納付、また、負担感と

いう意味では、納期を12期に分割する等、納めやすい環境が整備されたことが要因と認識している。
④ 低所得者層への軽減措置はあるが、中間所得者層にはない状況にある。
平成30年度以降は、県から提示予定の標準税率を踏まえ、検討していく。

パークゴルフ場の新設を

議員 ここの数年、パークゴルフを楽しむ愛好者が増え続けており、その競技人口は120万人を超えるスポーツへ急激に成長している。



有効活用が期待される防災集団移転跡地（桂島）

パークゴルフは、子供からお年寄りまで、年齢制限がなく、ほかのスポーツと比べて体への負担が少なく、「3世代スポーツ」と言われている。
塩竈市内では伊保石公園や浦戸桂島の海水浴場周辺が候補地として考えられるが、パークゴルフ場を新設するにあたっての制約や考え方、条件等について伺いたい。

建設部長 公益社団法人日本パークゴルフ協会の設置基準によると、公園、河川敷、その他の遊休地の活用、あるいは造成等を行って、平坦で障害物の少ない2万㎡程度の土地が必要とされている。
市内で最も広い伊保石公園については、現状の地形をそのまま生かすことは難しく、また、今後の整備予定の2期工区において、都市計画決定された施設もあり、パークゴルフ場の用途に限定する施設整備の調整は困難である。

市内で遊休地として、2万㎡の要件を満たす土地があれば、今後の課題としていく。

- その他の質問項目
- ① 公共施設等総合管理計画は
 - ② 道路の路線の拡充等は
 - ③ 住居表示は
- など



オール塩竈の会
西村勝男

電力契約の見直しは

議員 電力の自由化により、平成28年4月から消費者が電力会社を自由に選択できるようになった。

塩竈市でも今年度から一般競争入札を行い浦戸小中学校を除く各小中学校、ふれあいエスパ塩竈、環境課、下水道施設（ポンプ場）等、20施設において新電力事業者と契約した。

そこで、費用の節減目標として、前年度実績である年間377万kWh、電力料金約9070万円に対し、10%程度削減としているが、6月現在における、年間の節減見込みについて伺いたい。

市長 新電力に切りかえた市の施設は、高圧受電契約を行っている32施設のうち20施設であり、平成28年11月から切りかえを行っている。

従前の電気料金の支払い総額は9070万円であったが、切りかえ後の支払い総額はおよそ7830万円となる見込みであり、年間推計で約1240万円、率にして13.7%の削減効果が見込まれている。今後の新電力への移行については大災害時等の対応を含めたサービス面も考慮しながら慎重に検討する。

安全に暮らせるまちづくりを

議員 塩竈市内の犯罪発生件数は、平成26年度から28年度までの間に100件ほど増加しており、特に自転車の盗難



地域安全まちづくり推進会議の様子（28年9月）

が多く発生している。

現在、塩釜警察署や市内防犯協会等が取り締まりや啓発活動にご尽力頂いているが、市民の更なる安全確保のため、犯罪の抑止力として、防犯カメラの設置が望まれている。市長の見解と第二中学校への防犯カメラ設置の経緯について伺いたい。

市長 本年2月、県は防犯カメラの有効性とプライバシー保護との調和を図り、適正な防犯カメラの設置運用を求めたガイドラインを策定した。本市としては、このガイド

ラインに基づき、地域安全まちづくり推進会議による設置を含めた協議内容を踏まえ、個人情報保護等にも配慮しながら検討したい。

教育総務課長 昨年第二中学校で校舎の窓ガラス等が割られる被害が発生しており、その都度警察に被害届を提出し、夜間を含めた巡回をお願いしたが、被害がおさまらず、昨年12月に防犯カメラを設置した。設置後、被害はない。

- その他の質問項目
- ① コミュニティーの再生を
 - ② 新魚市場の運営は
 - ③ ごみ処理計画は
- など

市政に対する一般質問



オール塩竈の会
阿部かほる

水道事業広域施設再編は

議員 宮城県は県内の広域上水道、工業用水道、下水道の

三事業を一体化し官民連携で運営する「みやぎ型管理運営方式」を検討しているが、①

県の新方式の概要と本市への影響②市の今後の水道事業の経営と将来の方向性③民間委託の課題④今後の料金改定の考え方、以上4点について市長の見解を伺いたい。

市長 ①県は、水の安定供給、経営維持に向け、水利権や施設等を保有した上で、水道事業経営の認可を受けた民間事業者に運営権を委ねるコンセッション方式が検討されている。仙南・仙塩広域水道の維持管理経費の抑制が図られることで、本市の現行料金の維持につながるものと期待している。②総務省が策定を要請している中長期的な経営戦略について、現在、策定に向け着手

ている。その中で老朽管の再編や統廃合を検討し、今後の安定供給と経営の健全化に努めたい。

③民間のノウハウを生かし適切に事業運営がなされており、利用者からの苦情や危機管理に係る事故も起こっていない。

④今後も水道料金の現行維持に努めたい。

介護予防・日常生活支援総合事業は

議員 当事業は平成27年4月よりスタートしたもので、軽度の介護保険事業は市町村が地域の実情に応じて多様なサービスや価格が決められる制



楽しく元気アップ教室

度となっている。本市はこの新たな総合事業を1年前倒しで実施しているが、サービス内容について伺いたい。

市長 当事業は、要支援認定をお持ちの方と認定がなくてもチェックリストで要支援相当と判定された方々が利用できる介護予防生活支援サービス事業と、65歳以上の全ての方々が利用できる一般介護予防事業の2通りの事業である。
長寿社会課長 介護予防・生活支援サービス事業では、作業療法士が訪問し体力改善等の支援を行うサービスや住民主体による体操等の活動と自主的な通いの場としての通所型サービス、いきいきデイサービス事業等を実施した。

- その他の質問項目
- ① 公共施設等管理総合計画は
 - ② 子育て応援施策を
 - ③ 離島環境整備を
- など



つなぐ会

土見 大介

地域資源の保護・管理・活用を

議員 昨年12月定例会にて塩竈市議会は勝画楼保存のための決議をおこなった。その後、勝画楼の学術的調査が行われたがその結果について伺う。

また、市内中心部に点在する歴史的・文化的な資源を行政としてどの様に保護・管理・活用していくのか伺う。

市長 本年3月から文化財調査を実施したところ、勝画楼の玄関部分にある広間が、仙台藩主が塩竈を訪れた際に逗留した御成之間であり、後にその玄関口に今の向拝が設置され、出入りが可能となったもので、本市にとって大変貴重な歴史的な建造物であるとの中間報告がなされた。

このことを受け、勝画楼を本市に帰属できないかという協議を神社当局とさせていただいている。今後は、この建物の文化的な価値を証明し、



今後の保存、利活用が期待される勝画楼

文化財登録に向け努めたい。歴史的文化財等の保護・管理については、市・県・国の指定文化財登録など、価値を明確にした上で、管理主体等の役割分担を明確にする。塩竈の歴史や文化を堪能いただき、回遊ができるまちづくりを進め保存に努めたい。

水産加工業労働者の安定的な確保を

議員 塩竈の水産加工業にとって、今や外国人労働者の力は欠かせないものとなっている。現在は外国人実習生や留学生のアルバイトで働き手不足を補っているが、世界情勢

を鑑みるに外国人実習生の確保も今後困難になっていくことが予想される。

今後の水産加工業労働者の安定的確保策について市長の見解を伺う。

市長 確保策として、宮城県が実施する水産加工業従業員宿舎整備事業補助金制度に合わせ、本市でも宮城県と同額を助成することで、外国人留学生等の宿舎を確保し、安定した職場環境の提供に一定の役割を果たしていると考えている。

また、本年11月から、外国人の技能実習の適正な実施及び実習生の保護を図るための基本理念や、国の責任を明らかにした、いわゆる技能実習法が施行される。

この法律の中では、関係機関や地方公共団体などで構成される地域協議会の設置や、実習生の地域社会との共生を図ることなどが細かく規定されている。

本市としても、関係機関と連携し、よりよい実習環境を構築し、安定的に実習生が確保できるよう努めたい。

- その他の質問項目
- ① 公共施設のあり方と指定管理者選定は



日本共産党 塩竈市議団

曾我 ミコ

地域経済は

議員 水産業や製造業を初め、様々な事業者から「塩竈の先が見えない」という声が多く寄せられている。

宮城県が今年4月に公表した平成13年度から26年度までの「経済活動別市町村内総生産」の統計を踏まえ、東日本大震災以降の状況と併せ、次の3点について伺いたい。

① 総生産額の内訳 ② 産業別の状況 ③ 県内35自治体の総生産金額と伸び率の推移

市長 ①平成26年度の総生産額は1608億9300万円であり、平成13年度の1922億6100万円と比較し16・3%減少している。

また、震災前の平成22年度と比較した伸び率は、9・3%増加している。

② 第1次産業が55・9%、第3次産業が23・1%とそれぞれ減少しているが、第2次産



老朽化が著しい新浜町保育所

業については、若干の減少にとどまっている。

また、震災以降は、建設業が復興需要により約4倍の生産額であった。

政策課長 ③平成25年度と比較した平成26年度の本市の伸び率は県内35自治体で12番目となっている。

新浜町保育所の建てかえを

議員 日本共産党塩釜市議員は、5月19日に新浜町保育所を視察した。同保育所は、廊下や保育室、遊戯室などが、ひどく歪み、建てかえは急務となっている。「のびのび塩

竈っ子プラン」においても、保育需要の高まりを課題としている。兄弟が通う保育所や、家から近い保育所を希望しながらも入所できないような、待機児童の基準に含まれない児童もいる。

待機児童を解消するためにも、0歳児保育の受け入れを含めた新浜町保育所の建てかえを行うべきであると考え、見解を伺いたい。

市長 新浜町保育所は、本来60名の定員であるが、実質的には、約40名の受け入れしかできない状況である。

「のびのび塩竈っ子プラン」の計画では、新浜町保育所は廃止する方針であったが、東日本大震災以降、床の段差の解消等、環境改善に努めた。しかし、修繕だけでは整備が困難であり、新浜町保育所の受入児童40名分は海岸通地区で整備を進める予定の子育て支援施設であれば、ほぼ国費で対応できるので、よりよい保育環境を創出することができると考える。

その他の質問項目
①「心のケア」の課題は
②子どもの貧困対策法に基づく市の取り組みは など



公明党

小野 幸男

認知症初期集中支援チームの設置を

議員 認知症は早めの診断や治療が重要であると言われていたが、実際には「本人が病院に行きたがらない」「どこに相談すればいいかわからない」などの声がある。

そこで「早期発見・早期対応」の一つとして期待されているのが、医療・介護など複数の専門職で構成される「認知症初期集中支援チーム」の設置である。認知症の進行を遅らせ、症状の改善に向け、適切な支援を初期段階から受けられることは、本人や家族にとって、大変心強いと考え、チームの設置に向けた本市の取り組みについて伺う。

チーム員の構成には、専門医または、認知症サポート医1名と専門職2名以上の規定があり、本市では、塩竈市立病院医師を派遣委託し、また、市職員及び地域包括支援センターによる2名の専門職をチーム員として予定している。今後、研修などを進め、年度内の設置を目指したい。

認知症カフェ設置の取り組みを

議員 国の認知症施策推進の中でも、柱の一つとなっている「認知症カフェ」は認知症の方、また、その家族の支援策として注目をされており、



認知症サポーター養成講座の様子

身近な地域で気軽に立ち寄れることや、家族同士の交流を通すことで、早期発見・早期治療につながることから、症状の進行を遅らせる効果が期待される。

また、引きこもりがちな、認知症の高齢者が社会とつながる場となり、多くの方が交流し、認知症の地域での理解へもつながると考える。

本市での「認知症カフェ」の設置状況と今後の取組みについて伺いたい。

市長 平成28年3月から、毎月1回、壱番館内の既存のカフェを活用し、市と共催で認知症カフェしゃべり場や休庵を開催しており、認知症の方や介護者、地域住民の方が集う場として定着しつつある。

現在、認知症についての理解を深めていただくため、地域の皆様が集う場等で、認知症サポーター養成講座等を開催している。

今後は、より身近な地域での参加が可能となるよう、各地域におけるカフェの開催を支援したい。

- その他の質問項目
①施設の管理と老朽化対策は
②水道事業は

議案等賛否一覧表

○：議案等に対して賛成
 ×：議案等に対して反対
 /：議長は採決に加わりません

会議名	議案番号 議案名	会派名 議員氏名			日本共産党 塩竈市議団			公明党			市民クラブ			オール塩竈の会			つなぐ会		審議結果		
		曾我ミヨ	伊勢由典	小高洋	浅野敏江	小野幸男	菅原善幸	鎌田礼二	志賀勝利	今野恭一	志子田吉晃	菊地進	香取嗣雄	阿部かほる	西村勝男	阿部眞喜	伊藤博章	山本進		土見大介	
6 月 定 例 会	議案第42号	塩竈市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第43号	東日本大震災による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第44号	塩竈市障がい者福祉推進委員会設置条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第45号	平成29年度塩竈市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第46号	平成29年度塩竈市国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第47号	平成29年度塩竈市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第48号	工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第49号	工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議員提出 議案第3号	「共謀罪」と同趣旨の「テロ等組織犯罪準備罪」を含んだ「改正組織犯罪処罰法」に反対する意見書	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	否決
	議員提出 議案第4号	核兵器禁止条約（草案）の締結に向けての取り組みを求める意見書	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	否決
議員提出 議案第5号	宮城県国民健康保険運営方針案に係る意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	

表彰

第93回全国市議会議長会定期総会（平成29年5月24日開催）において、次の方々が表彰されました。

◎特別表彰

（議員在籍30年以上）

香取 嗣雄

◎一般表彰

（議員在籍10年以上）

小野 幸男
 阿部 かほる
 鎌田 礼二

◎感謝状

（全国市議会議長会評議員として）
 香取 嗣雄

定例会傍聴のお知らせ

定例会は、年4回（2月・6月・9月・12月）開催されています。本会議は、一般に公開され、どなたでも傍聴できます。傍聴をされる方は、市役所（本庁）4階の傍聴席へお気軽においでください。

詳しくは、議会事務局まで。
 （電話 355-6793）

次回の定例会は
9月11日(月)
 午後1時開会予定です

暑中お見舞い申し上げます

平成29年盛夏 塩竈市議会議員一同

公職選挙法の規定により、議員は選挙区内で、答礼のための自筆によるものを除き暑中見舞いを出すことが禁止されております。

市民の皆様のご理解をお願いいたします。

編集後記

九州北部を襲った記録的な豪雨で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。本市では、都市型の大雨等の災害に備え、雨水ポンプ場や下水道施設等の整備を進めております。議会としても今後市民の皆様の安心・安全に資する対応に努めてまいります。なお、災害の危険が高まった際には、市からの避難情報に留意いただき、適切な行動をとられますようお願い申し上げます。

議会報編集委員会
 委員長 小野 幸男